

治療

生活上の工夫

痛みに対しては、ストレス、刺激性的な食品や香辛料は避けたほうがよいです。かんきつ類やコーヒーなどで悪くなる人もいます。

飲み薬

痛み止めや「うつ状態」に対する薬が使われます。間質性膀胱炎では、炎症を抑える薬を使うこともあります。

膀胱内注入療法

間質性膀胱炎では、DMSO製剤の注入が行われます。

内視鏡手術

「膀胱水圧拡張術」は、膀胱を水で膨らませる治療です。ある程度の効果があります。

間質性膀胱炎では、これに加えて、ハンナ病変を電気メスで焼灼します。この手術は「ハンナ型間質性膀胱炎手術（経尿道）」と呼ばれます。

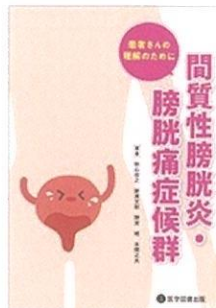
外科手術

痛みが耐えられない場合や、腎臓の機能に悪影響が出てきた場合には、膀胱を取る手術を行なうことがあります。

参考資料

間質性膀胱炎・膀胱痛症候群—
患者さんの理解のために

秋山佳之他 著
2022年 医学図書出版社発行
＊一般向け



間質性膀胱炎・膀胱痛症候群
診療ガイドライン

日本間質性膀胱炎研究会・
日本泌尿器科学会 編
2019年
リッチヒルメディカル社 発行
＊専門的で医療者向け



研究会など

日本間質性膀胱炎研究会

【ホームページ】 <http://sicj.umin.jp/>
＊「専門的診療を行う医師」の氏名を掲載

厚生労働省の提供情報

難病情報センター

間質性膀胱炎（ハンナ型）

【ホームページ】
<https://www.nanbyou.or.jp/entry/4429>
＊一般向け

間質性膀胱炎・ 膀胱痛症候群について

厚生労働省難治性疾患政策研究事業

「間質性膀胱炎の患者登録と
診療ガイドラインに関する研究」
研究班



病気の名前と特徴

あなたの病状は、間質性膀胱炎、または膀胱痛症候群が疑われます。

この病気では、膀胱の痛みと頻尿が特徴的な症状です。痛みは尿がたまってくると強くなります。特定の食品をとった後や心理的なストレスがある時に、悪くなることもあります。

似た症状をおこす病気には、細菌感染による膀胱炎、膀胱がん、膀胱結石、過活動膀胱などがあります。

比較的まれな病気で、中高年の女性に多いです。

間質性膀胱炎と膀胱痛症候群は違う病気です

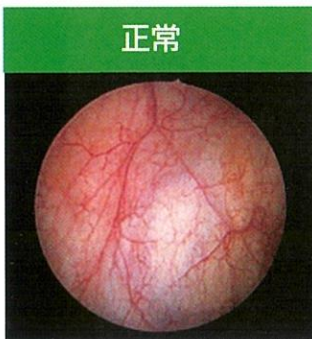
間質性膀胱炎と膀胱痛症候群は、症状は似ていますが、違う病気です。

間質性膀胱炎では、膀胱にハンナ病変（後述）があります。それを強調して「間質性膀胱炎（ハンナ型）」と呼ばれることもあります。この病気で一定以上の症状がある方は、難病の認定が受けられます。

対して、膀胱痛症候群ではハンナ病変はありません。

治療に当たっては、あなたの病気が、間質性膀胱炎か膀胱痛症候群かをはっきりさせておく必要があります

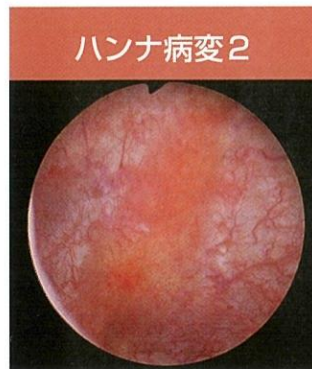
正常



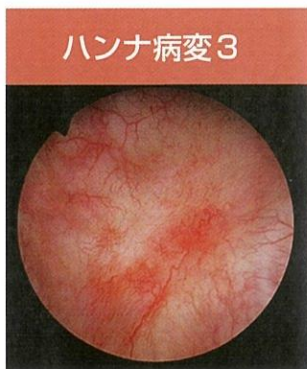
ハンナ病変1



ハンナ病変2



ハンナ病変3



正常の粘膜は全体に薄いピンク色で、細い血管が透けて見えます。

他の3枚はいずれもハンナ病変（画面中央のモヤモヤした部分）です。写真は分かりやすい例です。実際には分かりにくく、見逃すこともあります。

診断

まずは、似たような症状をおこす他の病気がないことを確認します。そのうえで、内視鏡検査でハンナ病変があるかないかを見ます。あれば間質性膀胱炎、なければ膀胱痛症候群となります。

